神奈川県議会議員
石川ひろのり
県議会レポート 2016 vol.6

石川ひろのり事務所　〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611　FAX 044-455-6614
県議会控室　〒231-8588 横浜市中区日本大通１ 神奈川県庁新庁舎７階
TEL 045-210-7620　FAX 045-210-8911
http://www.hiro-ishikawa.jp/　石川ひろのり 検索

県政刷新

プロフィール　1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。引きこもり支援相談士。2015年県議会議員選挙初当選。麻生区在住。

「合格なのに不合格!?」
高校入試採点ミス問題検証報告

石川

平成27年、28年の神奈川県立高校入学者選抜において採点ミスがあり、２年間で４人の生徒が本来「合格」であったにもかかわらず「不合格」となっていたことが発覚した。

原因報告の中に、「採点・点検は先生４人のチェック体制になっていたことが、逆に『他の先生もチェックしているのだから大丈夫』という思い込みが生じ、採点・点検の甘さに繋がった」、採点現場の環境面では「採点作業の遅れによる焦り」、「計画的な休憩時間が取れず集中力が維持できなかった」「一ヵ所の会場で全教科の採点があり、集中できなかった」などがあり、現場の責任放棄とも思える報告内容に愕然としている。

入学者選抜改善担当者・高校教育課長

本県の今の採点・点検体制は、採点を２人行い、その後点検を２人行うことになっている。

今回の採点ミス全体に言えるが、点検が全く機能していなかったというご指摘は厳しく頂いている。それを踏まえ、今後の基本マニュアルにもどのような点検をやっていくべきかということと、職員の意識向上も同時に図っていくことが必要だと考える。

石川

そのような現場からの報告にもかかわらず、県教育委員会担当課長は実際に採点会場を確認することもなく、校長との電話とメールのやり取りのみで対応をしていたとの報告に認識の甘さを強く感じる。

また、マークシートの一部導入について、今の時代の流れから、自身で考える記述式問題も作成するというような認識もあった。そういった中で、マークシートも入れ、記述式も入れる、この整合性についてどう考えるのか。

高校教育課長

今後マークシートを導入したとしても、これまでの選択式問題の答えを、答え４を４にマークするということだけであり、問題の中身としては、基礎基本の上に思考力、判断力を見とれるような作問にしていきたいと考える。

石川

採点ミスの防止策として「平成29年の高校入試から選択問題でマークシートを導入する」と発表された。システムを変えることは必要かもしれないが、高校入試において一部の先生のミスにより「生徒の人生が大きく変わってしまう」ということを肝に銘じ、県教育委員会も学校も一丸となってミスを絶対に起こさないという緊張感を持ち取り組むよう、強く要望する。

再生紙を使用しています。

活動報告

第８回麻生区区民会議に出席。

５月、麻生区役所内で行われた「第８回麻生区区民会議」に出席しました。

より良い麻生区を目指して、２年任期で委員の方々が議論を重ねてきたことがいよいよまとまり、６月３日、区長へ報告書が提出されました。

報告書では、「麻生区の魅力ブランド化とPR」、「空き家対策」等について提言がなされ、麻生区の魅力ついては、「緑が多いこと」「治安がよいこと」「交通の利便性」などが上げられ、そのPR方法として、区ホームページの充実や地域情報誌の活用などが提案されました。

「空き家対策」については、学生のための住まい（シェアハウス等）として活用できないか話し合われました。

「麻生区をもっと知りたい」という思いで、参加させていただいており、より魅力ある麻生区となるよう、まだまだ微力ですが一緒に活動をして参ります。

川崎市消防団ポンプ操法大会に出席「麻生東分団」県大会出場！

６月、川崎市北部市場で行われた「平成28年度川崎市消防団ポンプ操法大会」に出席しました。

ポンプ操法とは、設置された防火水槽から給水を行い、ホース３本を延長し、火災現場に見立てた火点と呼ばれる標的をめがけて放水し、その正確性や速さなどを競い合う消防団訓練の一種です。日頃の成果を発揮すべく、市内８消防団から代表として選抜された16チームが技術を競い合いました。「団結力」と「麻生区は俺らが守る」という強い使命感で、麻生区からは「麻生東分団」「柿生分団片平班」が出場し、「柿生分団片平班」が優秀賞を受賞。

７月の県大会には「麻生東分団」の出場が決まりました。ぜひ県大会でもその力を発揮していただきたいと思います。

県政報告（タウンニュース掲載）

かながわ民進党
県政報告Vol.5

県議会第２回定例会スタート

「徹底的に現場主義」

神奈川県議会議員　石川ひろのり

「未来のために今やる」委員会へ

県議会に選出いただいて2年目となる本年度も、「徹底的に現場主義」をモットーに麻生区の皆さまの代弁者として活動して参ります。県議会では「総務政策常任委員会」に、特別委員会は「教育・スポーツ振興対策特別委員会」への所属となりました。「総務政策常任委員会」は、県行政の総合的企画、市町村その他公共団体の行政一般、予算、県税その他財務、基地、県有財産など「未来のための今」を審査する委員会です。予算配分をもっと子どもたちや子育て世代へ、県税の使い道の見える化などを旗印に広域行政を担う県としての役割を果たすべく、政策課題の解決に向け、力を尽くして参ります。

石川ひろのり
プロフィール
1968年11月3日生まれ／横浜市出身／衆議院議員岩國哲人事務所、参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

生徒の立場に立った県立高校改革を

昨年度の文教常任委員会での「県立高校改革」「いじめ問題」などを受け、本年度も「教育・スポーツ振興対策特別委員会」にて「教育」に携わります。昨年度同様、生徒の立場に立った政策課題に取組んで参ります。併せて、活力ある高齢化社会に向けて、「生涯スポーツを楽しめる環境」づくりに向けてもしっかりと活動をして参ります。

今年度も全力疾走

駅頭・街頭活動などを中心に地域の皆さまに県議会の情報を発信し続けます。「住みたい神奈川」実現に向けて、多くのご要望・ご意見をお伺いし、しっかりと政策提言を掲げながら、皆さまの声を政治の場に届けて参ります。

石川ひろのり事務所
県政へのご意見・ご要望にこたえて
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044・455・6611
FAX044・455・6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。
▶県議会レポート毎月発行！詳しくは事務所までお問い合わせください。　石川ひろのり　検索

ボランティアスタッフ募集　石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説の支援など短時間でもかまいません。皆様のできる範囲でお手伝いください。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への ご支援（個人献金）のお願い　石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。
▶石川裕憲後援会　【郵便局】払込取扱票にて（口座番号 00200-7-52777）　【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店　普通　口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・ご質問をお待ちしております。	ご意見など	お名前		TEL	
		ご住所			